

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 昭和大学 歯科補綴学講座 馬場 一美 先生
2. 演題 補綴歯科治療のデジタル化の現状と超高齢社会における展開
3. 日時 2020年2月20日(木)17:00~19:00
4. 場所 7号館(歯学部校舎棟)1階 第1講義室

5. 要旨

CAD/CAM や光学印象の普及によりクラウン・ブリッジやインプラント補綴において、治療過程の全ステップがデジタルワークフローで行うことが可能になった。今後、有床義歯治療過程についてもデジタル化が進み、補綴装置のすべてがデジタルデータで製作可能となると予想される。

講演では、補綴歯科治療における、デジタル化の現状と今後について、特に、超高齢社会において期待される役割に焦点を当てながら考察する予定である。

連絡先:和田 淳一郎 (部分床義歯補綴学分野 内線 5515)